

日本学術会議 食料科学委員会 獣医学分科会（第24期・第3回）議事録

日時：平成30年8月24日（金） 13時～15時

場所：日本学術会議 会議室

出席者：

高井、杉山、石塚、池田、植田、佐藤、代田、関崎、田村、眞鍋、堀、尾崎、吉川、芳賀

議事

1) 前回議事録の承認（別紙：資料1）

高井委員長から回覧済みの旨、説明があり、承認された。

2) シンポジウムに関する検討

(1) 耐性菌に関するシンポジウム（資料2）

田村委員より提案の説明がされ、内容について協議された。

(2) 畜産と獣医の接点（GAP, HACCP等）に関するシンポジウム（資料3）

眞鍋委員・池田委員より提案の説明がされ、内容について協議された。

2019年3月の開催を念頭に、委員会開催と合わせ、調整を検討する。

(3) 再興・新興感染症に関するシンポジウム（資料4）（高井委員長・芳賀委員）

杉山委員より提案の説明がされ、内容について協議された。

(4) ヒトと動物の疾病モデルに関するシンポジウム（資料5）

佐藤れえ子委員より提案の説明がされ、内容について協議された。

2019年7月（5・7月）の開催を念頭に、調整を検討する。

協議に基づき、次回の委員会までに修正の提案を提示する。

3) その他

(1) アフリカ豚コレラの中国での発生に伴っての緊急提案（資料6）

8月に中国で発生したアフリカ豚コレラは、口蹄疫に匹敵する経済的影響の大きな、緊急性の高い課題であり、緊急提案としてシンポジウムの開催について、食の安全分科会や畜産分科会とも共同で企画・検討することとした（芳賀委員）

次回の予定

12月までに行うアフリカ豚コレラのシンポジウムに合わせて開催予定。